

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	602	伊賀市合併処理浄化槽設置整備事業	会計	01	一般会計
基本施策	22	全市的に生活排水処理施設を整備する	款	04	衛生費
			項	01	保健衛生費
			目	104	環境対策費
担当部課名	青山支所産業建設課			細目	01 浄化槽設置及び管理事業
作成者氏名	山内 敏	連絡先	52-3220	細々目	01 合併浄化槽設置及び管理事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
	下水道計画区域内の地域に係る合併浄化槽設置の申請者。	各戸からの生活雑排水が浄化され、排出されることにより、公共水域の水質保全、公衆衛生の向上に寄与するとともに、自然環境、生活環境が改善される。			
本年度事業内容	合併浄化槽設置整備事業補助金交付。5人槽:3基、7人槽:20基、10人槽:2基				
開始年度	平成 元 年度	終了年度	平成 36 年度	根拠法令・要綱等	循環型社会形成推進交付金交付取扱要領

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.5	0.5	0.5
	人件費合計(A)	3,600	3,600	3,600
②支出内訳(千円)	事業費(B)	9,549	10,376	10,376
	委託料	38	38	38
	補助金	9,500	10,320	10,320
	繰出金			
	その他	11	18	18
合計(A+B)		13,149	13,976	13,976
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金	6,334	6,880	6,880
	地方債			
	受益者負担 その他特財			
一般財源	6,815	7,096	7,096	
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
補助金交付件数	基	15	25	25			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
補助金交付件数	設置基数の増加は水質改善に寄与する。	基	15 目標 (25)	25	25
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

下水道計画区域内における浄化槽設置事業に対する補助事業であるが、毎年の予算の範囲内での普及の結果、着実に設置基数が増加しているが、公共下水道事業が難航する中、この浄化槽の普及が進めば進むほど、更に公共下水道事業に対する需要度が減少することになるが、公共下水道に接続されるまでの暫定的な施設であることの説明の上推進する。

評価	必要性	3	水質改善には有効であるが、保守管理は個人責任のため必ずしも担保されとは限らないため、公共下水道ほどには水質改善効果が期待できない。また市街地では浄化槽の敷地問題から普及が進まないため、暫定的なものとして位置づけているが、公共下水道の供用までは推進する。	総合評価 C
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	3		